

慢性期医療展 2016 出展企業の皆様へ

慢性期医療展2016にご出展いただきありがとうございます。

今回は、30社（団体）を超える企業にご協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。これから2025年に向けて、医療・介護を必要とする高齢者人口は鰻上りに急増し、今、国はその舵取りに苦慮しています。医療・介護の対象者は、2025年には実に750万人となると予想され、そのうちの90%は、慢性期医療の対象者です。医療施設をみれば、高度急性期病院の在院日数はますます短縮され、患者は早期の段階で慢性期病床に転院してくる方向にあります。また、入院病床に限らず、介護施設、居住系施設、在宅療養の場でも、慢性期医療を切り離すことはできません。さらに、2025年の年間死亡者は約160万人にもなると言われ、ターミナル医療・ケアも慢性期医療が担っていかなければなりません、すなわち、慢性期医療の現場では、医薬品、医療材料、医療機器、介護用品など、様々な物品がこれまで以上に必要となつてまいります。

日本慢性期医療協会1,200会員は、これからも質の向上を図り、国民の皆様のニーズに応え地域医療を支えてまいります。企業各位におかれましては、慢性期医療への今後とものご理解を賜り、ともに医療の未来を担っていただければ幸いです。引き続きのご支援をよろしくお願いいたします。

日本慢性期医療協会 賛助会員（2016.3.31現在・五十音順）

- ・旭化成ホームズ株式会社
- ・イーエヌ大塚製薬株式会社
- ・(株)医療産業研究所
- ・エルメッドエーザイ株式会社
- ・株式会社ネット・ストリングシステム
- ・株式会社川原経営総合センター
- ・株式会社 大塚製薬工場
- ・株式会社 LEOC
- ・株式会社クリニコ
- ・株式会社ヤマダ・エスバイエルホーム
- ・蒲田医師会
- ・株式会社厚生科学研究所
- ・中央法規出版株式会社
- ・テルモ株式会社
- ・日東メディカル株式会社
- ・日本ケミファ株式会社
- ・パラマウントベッド株式会社
- ・ファイザー株式会社
- ・ユニ・チャーム株式会社
- ・ユニ・チャームメンリッケ株式会社
- ・株式会社ワイズマン



 日本慢性期医療協会

JAPAN ASSOCIATION OF MEDICAL AND CARE FACILITIES